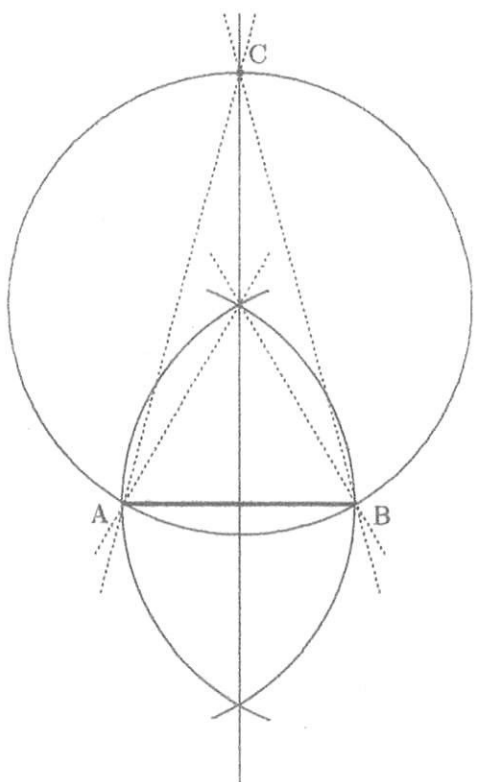


正答	1	点
[問1]	$\sqrt{2} + \sqrt{10}$	5
[問2]	$\frac{1 \pm \sqrt{3}}{2}$	5
[問3]	$n = 54$	5
[問4]	$\frac{1}{6}$	5
[問5] 解答例		5



※ の欄には、記入しないこと

小計1	小計2	小計3	小計4

正答	2	点
[問1]	$a = \frac{1}{3}$	7
[問2] 解答例	【 途中の式や計算など 】	10
	<p>$AD=CD=6-t$</p> <p>であるから、点Cの座標は</p> $(t, 6-t)$ <p>と表すことができる。</p> <p>点Cは曲線 f 上にあるから、</p> $6-t=t^2$ $t^2+t-6=0$ $(t+3)(t-2)=0$ $t=-3, 2$ <p>$0 < t < 6$ より、 $t=2$</p> <p>よって、点Cの座標は $(2, 4)$ であるから、</p> <p>点Bの座標は $(6, 4)$、点Eの座標は $(2, 6)$</p> <p>2点B, Eを通る直線の式を $y=px+q$ とすると</p> $\begin{cases} 4=6p+q \\ 6=2p+q \end{cases}$ <p>これを解いて、 $p=-\frac{1}{2}$、 $q=7$</p> <p>したがって、求める直線の式は</p> $y=-\frac{1}{2}x+7$	
[問3]	$(9, 6)$	8

合計得点	受検番号

正答		3	点
[問1]		$\frac{2}{3}$	7
[問2] 解答例	(1)	【証明】	10
<p>△ACDと△BCGにおいて、 \widehat{CD}に対する円周角は等しいので、 $\angle CAD = \angle CBD$ すなわち、$\angle CAD = \angle CBG$ …①</p> <p>半円の弧に対する円周角であるから、 $\angle BCD = 90^\circ$ …②</p> <p>仮定より、$\angle BFC = 90^\circ$ …③</p> <p>AB=ACより、 $\angle ABC = \angle ACB$ …④</p> <p>②、③、④より、 $\angle ACD = \angle BCD - \angle ACB$ $= 90^\circ - \angle ACB$ $= 180^\circ - \angle BFC - \angle ACB$ $= \angle BCF$ すなわち、$\angle ACD = \angle BCG$ …⑤</p> <p>①、⑤より、2組の角がそれぞれ等しいから、 $\triangle ACD \sim \triangle BCG$</p>			
[問2]	(2)	S : T = 5 : 4	8

正答		4	点
[問1]		$\frac{5}{6} \text{ cm}^3$	7
[問2] 解答例		【途中の式や計算など】	10
<p>10秒後の、点Pの位置は頂点Fであり、 点Qは辺BC上のBQ=1(cm)の位置にある。 よって、$x - 10 = t$ ($0 \leq t \leq 2$)とおくと、 点Pは辺EF上にあり、FP=t(cm) 点Qは辺BC上にあり、BQ=t+1(cm) $\angle PQD = 90^\circ$となる条件は、 $PQ^2 + DQ^2 = PD^2$ …①</p> <p>また、 $PQ^2 = t^2 + 1^2 + (t+1)^2$ $DQ^2 = (2-t)^2 + 2^2$ $PD^2 = (2-t)^2 + 3^2 + 1^2$</p> <p>であるから、①に代入して $t^2 + 1 + (t+1)^2 + (2-t)^2 + 4 = (2-t)^2 + 10$ $t^2 + t - 2 = 0$ $(t+2)(t-1) = 0$ $0 \leq t \leq 2$であるから、$t = 1$ したがって、求めるxの値は $x = 11$</p>			
(答え) $x = 11$			
[問3]		25回	8